

子育て支援事業の最大手 JP ホールディングス（証券コード 2749）

コロナ禍の下、3月のオンライン入社式に加え「青空入社式」を開催

～活躍する新入社員たちに、共に働く先輩職員から応援の手紙を贈呈～

子育て支援事業最大手 JP ホールディングスグループは、当社グループの2020年度新入社員に向けて、11月8日（日）・15日（日）・29日（日）に3つの地域で、「青空入社式」を開催いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、3月にオンラインで入社式を開催していましたが、社会人として踏み出す一生に一度の節目を祝うため、感染症対策に万全を期し屋外で入社式を開催いたしました。

◆新型コロナウイルス対策として屋外で実施◆

今回の入社式の対象者は2020年4月1日に当社グループに入社した新入社員で、3日程で希望者240名が参加しました。新型コロナウイルス対策として密を避けるために屋外での実施となりましたが、3日程の式はすべて天候に恵まれ、参加者たちからも笑顔が溢れていました。

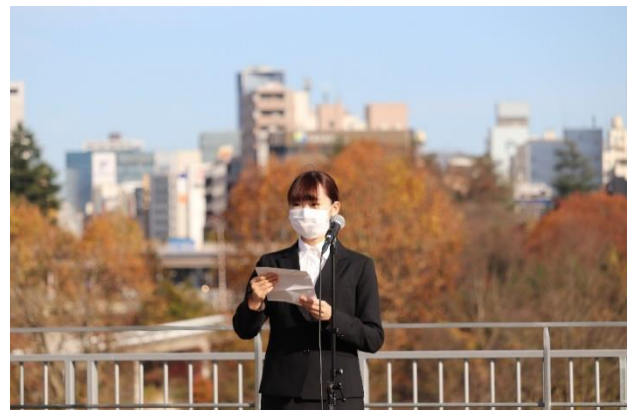


【JPホールディングスグループ2020年度入社「青空入社式」会場の様子】

入社式では、株式会社JPホールディングス代表取締役社長の坂井より、失敗を恐れずに挑戦することの大切さや、仲間と共に成長して欲しい、という激励の言葉が贈られました。新型コロナウイルスの影響で、入社当初から集まる機会がなかった新入社員たちでしたが、初めて顔を合わせる同期入社仲間たちともすぐに打ち解け、親睦を深めていました。



【社長訓示】



【新入社員代表による挨拶】

◆自身が働く園の園長・先輩職員からサプライズで応援メッセージ◆

今回の入社式では、入社8ヵ月後ならではの企画として、新入社員一人ひとりに対し、自身が働く施設の園長・施設長、先輩職員たちからサプライズで手紙が届けられました。手紙には、日頃の頑張りを労う言葉や、「笑顔が素敵」「つらいときには頼って」といった温かい言葉が綴られており、当日まで企画を知らされていなかった参加者たちは、驚きながらも嬉しそうに手紙を読んでいた。



【手紙を読む新入社員たち】



【園長・先輩職員からの手紙】

歓談の時間には、業務の悩みを相談したり励まし合ったりする様子も見られ、「同期の仲間も同じようなことで悩んでいた。同期と話せたことで『一人ではない』と安心できた」「また明日から気持ちを新たに頑張りたい」という声が挙がっていました。

JPホールディングスグループは、今後も職員が楽しく働ける環境を整えると共に、グループの仲間と成長を続けながら、子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献してまいります。

■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援の最大手企業（東証1部上場・証券コード2749）です。運営施設数はグループ全体で303施設となります（2020年4月1日現在）。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館を運営する株式会社日本保育サービスと株式会社アメニティライフ、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッチン、子育て支援施設向け英語・体操・リトミック教室を請け負う株式会社ジェイキャスト、保育関連用品の企画・販売などを行う株式会社ジェイ・プランニング販売、保育や発達支援に関する研修・研究・コンサルティングなどを行う株式会社日本保育総合研究所などがあります。

詳細はこちら（<https://www.jp-holdings.co.jp/>）をご覧ください。

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本部

広報IR部 都志・牛田・筒場

TEL：03-6433-9515 FAX：03-6455-8032

MAIL：jpohd_pr@jp-holdings.co.jp

<https://www.jp-holdings.co.jp/>